

2018年12月28日(土)

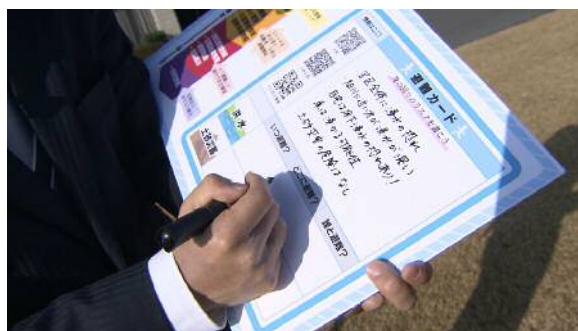
「OHKプライムニュース～豪雨災害を生き抜く～」内で
大災害から命を守る行動として「避難カード」の活用を提案しました。

この日放送した「OHKプライムニュース年末SP～豪雨災害を生き抜く～」では、2018年7月に発生し多数の犠牲者を出すなど甚大な被害をもたらした西日本豪雨の教訓から、予期せぬ災害から「命を守る行動」を取る意識づけとして、各自で最善策を事前に知っていただくために「避難カード」(図)を作成しました。



番組では、防災士の資格を持つ小林社員が、岡山市が公開する洪水ハザードマップを参考に、まず身の回りのリスクを確認し、あわせて自治体が発令する河川の氾濫や土砂災害に関する情報に応じて、どこに避難すれば身を守ることができるか、また、近所に高齢者がいれば

声を掛けて一緒に避難するといった想定される各自の取るべき行動を「避難カード」の各項目に書き出すことによって、予期せぬ災害に備えることを提案いたしました。



この「避難カード」は、OHKホームページ <http://www.ohk.co.jp/news/> からダウンロードしてご活用頂けます。災害から犠牲者を一人でも出さないために、OHKは番組を通して今後も呼び掛けていきたいと考えています。

